

がんばらない!

長続きする! 子どもも大人も 楽しくなる片付け術

「片付けて大変…」そんなイメージありませんか?今日は、整理収納アドバイザーの村田さつきさん「長続きする片付け術」についてお聞きしました。

こんなおたよりが届きました

キレイな状態、どうしたら保てる?

お部屋を片付けても、その状態を維持するのは難しい…と日々思います。今流行りの「サステナブル」な片付け、良い方法があれば知りたいです。子どもが増えると物も増えるし、片付けに割ける時間は減るし、なかなかうまくいかず…。どうなたか教えてください!

(宇都市 M・Yさん)

村田さんの
ご自宅

片付けと聞くと「まず気合を入れて、要らぬものをとにかく捨てないと」という風に考え方がとても多いです。断捨離ももちろん大事ですが、それがメインになってしまふと、勢いで捨ててしまつて後悔したり、いつまでもやろうとして疲れてしまつたり、片付けに対しても嫌なイメージを持つてしまうかもしません。片付けを始める際には、真っ先に作業着に着替えて汗をかくのではなく、なぜ片づけたいのか?「効率を求める」のか、「見た目」なのか、「誰のため」なのかを明確にしてから始めることをおすすめします。

Check

子どもと一緒に楽しみながら



子育て中は特に時間がないので、正解にとらわれすぎないことが大切だと思います。とにかく完璧にしきれないで、子どもが自分で取り出せるなら、衣服はキレイにたたまなくてもいいくらいの気持ちで臨んでほしいです。また、子どもと一緒に片付けをするなら「ゲーム要素を取り入れて『よーいどん!』と一緒に片付けたりしても良いですね。他にも、例えば押し入れにテープで仕切りを作り、手前に収納する車の写真を貼り付けておきます。そうすることで、子ども自身がその車をどこに片付ければ良いのか一目でわかり、自然とその場所に片付けやすくなります。



サステナブルな 片付け術とは?

「サステナブル」は、最近よく耳にする言葉ですよね。まずはおたよりをくださった方が「サステナブル」に着目されいらっしゃることに感動しました!「持続可能」を意識することが片づけにおいても大切なポイントなんです。ただ無理をしてキレイにしても、その状態は維持できません。難しく考えず、なにがどこにあるかを家族みんなが把握していく、ケガすることなくすぐに取り出せるならそれでOK。もしも収納から溢れてしまふ場合は、物の数を絞つたり、頻繁に使わないものは別の場所を決めて収納したりしていくけば、結果的に持続的な片付けしていくのではないかでしょうか。

お問い合わせ

もっと整理整頓について知りたい!という方は、ぜひ村田さんのホームページをご覧ください。▶



Instagram、Face bookは
こちらから。



山口県内には整理収納アドバイザーが
他にもたくさんいらっしゃいますので、
ぜひお気軽にお問い合わせください。

山口県 整理収納アドバイザー

場所別片付けの工夫

02 クローゼット

たたまない収納で手間を削減
クローゼットの衣服はハンガーにかけ、畳む時間と手間を削減。大事なものは箱に入れ、写真をつけて保管すると中身もわかり、整理もしやすい。



01 キッチン

取り出しやすく、入れやすい
キッチン棚の収納は、ラベリングで一目瞭然。高い位置にあるものは取っ手をつけて取り出しやすく。冷蔵庫は「コの字型収納」で真ん中を開けて、急に大きなものが来てもいいようスペースを確保。



03 洗面所

スペースを決めてお買い物
洗剤やトイレットペーパーなどかさ張るストック。スペースは有限なので、ご家庭の収納スペースを確認し、ストックする場所、ストックできる最大数を決めると次回のお買い物もスムーズに。



Check

食材の保存にはコレ!
ベジバッジ®でもうダメにしない!

村田さん考案の「ベジバッジ®」。すぐに中身を判別できてさっと取り出せるので、冷蔵庫の開け閉めも時短でき、冷気も逃しません。裏には磁石がついていて、使わない時は冷蔵庫に貼り付け、それがそのまま今無い食材の在庫表になるのでとっても便利♪



今回教えてくださったのは…

整理収納アドバイザー
村田さつきさん

「なにか資格を取ろう!」と夫婦で盛り上がり、旦那さんは「利酒士」、村田さんは、実家のお片づけのきっかけにもなればとの思いで「整理収納アドバイザー1級」を取得。

コツは無理をしないこと。
すべて捨てなくてもOK!

